

学校教育目標
やさしい子
元気な子
進んで学ぶ子

学校だより

令和6年7月19日(金)
島原市立第四小学校 No.5

始業式で話した3つのお願い

いよいよ44日間の夏休みが始まります。

4月8日の始業式で、子どもたちに三つのお花を咲かせましょうという話をしました。

一つ目、やさしい花。

○ともだちにやさしくしてあげましょう。

二つ目、元気な花

○あいさつ・返事を元気にできるようになりましょう。

○友だちと外で楽しく遊びましょう。

三つめ、進んで学ぶ花

○自分の思ったこと、考えたことをたくさん発表しましょう。

○家庭学習・宿題をしっかりとできるようになりましょう。

月日の経つのは早いもので、あれからあっという間に4か月が経ちました。

どの花を咲かせることができたでしょうか。3つとも咲かせることができた人、1つ
のことをがんばった人、それぞれだと思います。

1学期の自分を振り返り、2学期にさらにたくさんのお花を咲かせることができるよ
うに頑張りましょう。

よく遊び よく学べ ～ 夏休みを大切に ～

子どもたちには、夏休みを大切に過ごしてほしいと思います。

そのためには、次の三つについて親子で取り組んでほしいと思っています。

1 振り返りをする

1学期にめあてを立て、学習や生活に取り組んだ結果が
通知表に書かれています。学習面の「よかったこと。頑張ったこと。」「もう少し努力
が足りなかったこと。」や、生活面の「忘れ物をしない。仲良く助け合う。」等、頑張
ったことや努力を必要とすることが書かれています。

1学期をしっかりと振り返ってほしいです。

2 めあてをこの夏休みに決める

1学期の振り返りをもとに、親子で2学期のめあてを立てます。もし、算数の計算
を頑張ると決めた人は、この夏休みから復習や予習を始めます。

苦手な学習は、夏休み中に得意な学習にかえる努力をしてほしいです。



3 夏休みでなければできない体験をする

どこかに連れて行く、連れて行ってもらうということではありません。日常生活の中に、できる体験はたくさんあります。

- (1) **生活体験** (手伝いをする。布団を上げる。掃除をする。食事の準備をする。等)
時間がかかり普段できないこと、家族にしてもらっていることに自分で挑戦します。
- (2) **社会体験** (子どもクラブの活動、地域の行事、公民館や図書館の行事に参加する。等)
- (3) **自然体験** (動物や植物の成長を観察する。図鑑で調べてみる。等)

何か一つ決めて、続けることが大切です。心の耐性を育てることにつながります。

子どもの命を守る ～ 車に気をつけて ～



4月の入学式や育友会総会でもお話ししたことです。

学校は失敗や間違いをたくさんするところであり、それを乗り越える時、子どもたちは大きく成長します。ところが、許されない間違いが一つだけあります。それは、命にかかわるような事故やけがをさせないということです。朝、家を出た子どもが午後帰って来る、それは当然のこと、あたりまえのことのようです。しかし、そうではありません。

あたりまえの大切さがわかるのはそれをなくした人だけです。

その時では、遅いのです。あたりまえの幸せの見える目が私たち大人に必要です。

夏休み期間中は、子どもたちを家庭・地域にお返しすることになります。わが子だけでなく、機会を見つけて子どもたちに、「車に気をつけて。」とひとこと声をかけてください。

ひと夏を越し、たくましく成長した179名の子どもたち全員と、9月2日に再会できることを楽しみにしています。

《お 知 ら せ》

【学校閉庁期間】

8/10(土)～15(木)は、学校は閉庁期間となっており、閉まっています。

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です

ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。

～大人みんなで子どもの心を育てましょう! 「あいさつします。わたしから!」～

